

経営診断基礎(商業コース)[旧]基礎研修Ⅱ

eラーニングコース

オンデマンド
研修



研修のねらい

この研修では小規模事業者(卸売業、小売業、サービス業等)の経営特性や経営実態の捉え方、評価の仕方等基本的な知識とスキルを修得し、商業分野の診断・支援能力の向上を図ります。

※この研修は中小企業大学校各校で実施している「経営診断基礎(商業コース)[旧]基礎研修Ⅱ」と同じ内容になりますが、オンラインでの講座につき講義動画の視聴と課題・個人ワークが中心となり、グループワークは少ない構成となります。

研修提供開始日

2026年**6/1**(月)～

※カリキュラムに沿って受講いただきます。

受講期間

科目講義: ~2027年8月31日(月)
机上総合実習: ~2027年1月12日(火)

受講対象者

小規模事業者(卸売業、小売業、サービス業等)に対する基本的な経営診断手法を理解したい方、経営指導員の方

※経営指導員の方は「税務・財務診断(旧)基礎研修Ⅰ」を修了されていることが受講要件となります。

定員 60名(先着順)

同時に複数の申込があった場合、公的支援機関への派遣希望調査で回答されている方を優先して受け付けます。

受講料 41,000円
(税込)

研修形態

オンデマンド講座+オンライン集合研修

- パソコン、タブレット、スマートフォンにて、ご自身の職場等から株式会社インソースが提供するeラーニングシステムにアクセスしての受講となります。
- 受講に必要なID、PWは受講決定後に通知いたします。
- インターネット環境が整い、雑音の入りにくい、研修に集中できる環境でご受講ください。
- この研修は、講義動画の視聴、個人ワークや課題の提出(期限有り)に加えて、オンラインでの集合研修がございます。
- この研修は、個人ワークが多い研修となります。受講期間中は業務等を調整し、十分な学習時間を確保してください。

カリキュラム

構成	内容	標準学習時間	受講時期
科目講義	講義動画の視聴、小テスト、課題(一部科目)、効果測定を通じて、各科目を学びます。 ①経営支援の全体 ②経営者・事業者とのかかわり方 ③経営支援に必要なコミュニケーション ④商業調査手法・外部環境分析 ⑤財務分析 ⑥販売分析 ⑦マーチャンダイジング ⑧店舗施設の基礎知識 ⑨IT活用 ⑩販売促進 ⑪事業計画の立て方・考え方	動画視聴 約35時間 課題等 約15時間	6月上旬 ～ 8月下旬
机上総合実習	現場で実際に経営支援を行う際に必要な流れをステップごとに体系化し、より現場に近い実践的に伴走型支援を行うために必要な能力を事例企業を通じて総合的に学びます。 ・ナビ動画の視聴 ・個人ワーク ・講師との個人面談(※1) ・提出された課題への講師による添削 ・オンラインでの集合研修、報告会(※2)	動画視聴 約2時間 課題等 約38時間	9月上旬 ～ 1月中旬

(※1)2026年10月15日、16日のいずれかで実施します。具体的な日時については受講決定後にお知らせします。

(※2)初回オリエンテーションを2026年9月28日、中間報告会を2026年11月20日、最終報告会を2027年1月12日に実施します。参加必須のオンライン集合研修です。

お申込み

申込期間: **4/1**(水)午前9:30 ~ **5/8**(金)

※定員に達し次第、締め切らせていただきます。

- ①中小企業大学校のホームページにアクセスしてください。

中小企業大学校

検索



<https://www.smrj.go.jp/institute/web/supporter/e-learning/2026/hkj3i8000002p04.html>

- ②中小企業大学校トップページにある「中小企業支援担当者等研修」、受講申し込み欄に記載の「経営診断基礎(商業コース)[旧]基礎研修Ⅱ」eラーニングをクリックし、記載内容に沿って申込手続きを行ってください。
※上記二次元コードから大学校HPにアクセス可能です。

